

## 企業を狙うフィッシング対策！ 巧妙な手口に騙されないために

インターネットが普及し、電子機器が常にオンライン接続される時代、サイバー犯罪の手口は巧妙化しています。中でも身近な脅威がフィッシングメール。近年では、誰にでも届く可能性があり、巧妙な手口で企業にとっても深刻な被害をもたらす可能性が高まっています。今回は、被害を未然に防ぐために企業視点でのフィッシングメール対策のポイントをご紹介します。



### ◆ フィッシングメールとは？

合法的な企業や組織を装い、個人情報などを盗むことを目的としたメールです。巧妙な文書・デザインで本物のサービスメールに見えるように作られています。例えば、銀行やオンラインショッピング、SNSなどからの通知を装ったメールが一般的です。メールのリンクをクリックさせ

個人情報・企業情報を盗み出し悪用することを目的としています。

### ◆ 企業に及ぼす被害

- 金銭的被害: 口座やクレジットカード情報が盗まれ、不正取引や資金移動が行われることがあります。
  - 業務中断による損失: 復旧には多大な時間とコストがかかるだけでなく、業務が停止し、生産性が大幅に低下します。
  - 法的責任と罰金: 情報の漏洩では、法律に基づく罰金や賠償金を支払う必要があります。
  - 信用の失墜と顧客離れ: 信用の失墜は、顧客の離脱やブランドイメージ低下により長期的な被害となります。
- ### ◆ フィッシングメールの手口
- リンク偽装: メール内のリンクボタンが、本物に見えるように偽装されていて偽ページに誘導されます。

■ 緊急性を装う: すぐに対処しないと取引停止などの緊急性を装い慌てさせます。

### ◆ 対フィッシングメールへの対策

- 従業員へのセキュリティ教育
  - アプリ・機器のアップデート
- フィッシングメールのリスクを最小限に抑えるために、継続的な従業員対策が必要です。



弊社では、従業員向け定期セキュリティ研修と、機器の定期点検などの定期サポートを提供しています。これらのサービスにより、貴社の情報セキュリティを強化し、安心安全な業務環境に整えます。

今すぐご相談ください。お客様のニーズに合わせた最適な対策をご提案いたします

今月は無料セミナーもご用意しています。

## IT・PC One Point Advice Vol.12

MS Office Excel 編 No.6 関数②

### Excel X 【おすすめ関数③】

☆ SUMIF 関数 ☆

指定した条件に一致するセルの合計を計算する関数

式: =SUMIF(①範囲, ②条件, ③合計範囲)

- ① 範囲: 条件をチェックするセルの範囲
- ② 条件: 合計を計算するための条件
- ③ 合計範囲: 合計を計算するセルの範囲

≪ 具体例 ≫

例えば、左表の様な売上リスト

「食品」カテゴリに該当する売上金額を合計する場合

[C10]セル

=SUMIF(B2:B9,"食品",C2:C9)

と入力します。

この式では、「食品」カテゴリのC2,C4,C5,C8のデータが集計され。結果は「34,500」と集計されます。

このように、SUMIF 関数を使えば、特定の条件に基づくデータ集計ができます。日常の業務に取り入れて、データ管理をもっと効率的に行ってみましょう。

|    | A   | B    | C      |
|----|-----|------|--------|
| 1  | 商品名 | カテゴリ | 売上金額   |
| 2  | 商品A | 食品   | 10,000 |
| 3  | 商品B | 文具   | 5,000  |
| 4  | 商品C | 食品   | 8,000  |
| 5  | 商品D | 食品   | 8,000  |
| 6  | 商品E | 文具   | 7,000  |
| 7  | 商品F | 文具   | 5,500  |
| 8  | 商品G | 食品   | 8,500  |
| 9  | 商品H | 文具   | 4,500  |
| 10 |     |      | 34,500 |
| 11 |     |      |        |

7月無料セミナーのお知らせ

7月24日(水) 18:30~ 開催

『IT初心者必見! セキュリティ実践セミナー』

詳しくは、別紙案内にてご確認ください。

【編集】株式会社 ハイフライサポート

代表取締役 今村進一 (ITコーディネーター)

TEL: 090-9518-5810 Mail: info@hiflysupport.com

